



内外海

公民館だより

【発行】
内外海公民館
小浜市阿納尻 43-10-1
TEL&FAX 53-2724
平成29年 7月25日

【HPアドレス】 http://www1.city.obama.fukui.jp/obm/kouminkan/utitomi_k/



7月7日(金)盛夏を思わせる晴れ渡った青空のもと、内外海小学校の恒例行事である5・6年生児童の遠泳大会が行われました。
コースは5年生が500m、6年生が800mで、伴走船など地区の方々の協力のもと、学年ごとに犬熊海水浴場をスタート。「えーんやこーら」と全員で掛け声を合わせて励ましあいながら、阿納海水浴場を目指しました。
保護者や下級生児童、それに応援に駆けつけた地区の方々も、陸上から「えーんやこーら」と大きな声援でサポート。参加した全員が30分〜40分かけて無事完泳しました。
最後は皆で「泳ぎ切ったぞ！」を大きな声上げて記念撮影。とても遠泳後とは思えないような元気な声が内外海にこだましていました。



久須夜交流センター
図書コーナーをリニューアル
昨年、公民館だよりで本の寄贈を案内したところ、多くの人から多数寄贈があり、これを期に整理整頓を行いました。
臨時職員(村上喜代美さん)の力を借り、本を探しやすいようにジャンル別に整頓しました。また「漫画コーナー」「推薦本」など、来館いただいた人に分かりやすくしました。本は貸出できますのでお気軽に立ち寄り、ご利用下さい。また、皆様のご意見・感想など遠慮なくお聞かせください。
左記の方々から本をご寄贈頂きました。改めてお礼申し上げます。
山本義道様(宇久区)
野村明弘様(堅海区)
山下尚幸様(田島区)
宮城豊基様(泊区)
岡見 昇様(甲ヶ崎区)
中積弘武様(甲ヶ崎区)
大谷直樹様(田島区)

象の駅 象が来たまち 夏だソ〜祭り

☆浴衣で参加者募集
☆特産品出店者募集



8月19日(土) 主催：内外海まちづくり協議会、後援：一般財団法人地域活性化センター「象の駅夏祭り」が開催されます。
内外海地域活性化推進策として「象の駅」を拠点に交流の場づくりを目指しています。この事業は、公益財団法人地域社会振興財団の「健やかコミュニティモデル区育成事業」の助成金を受けられることになりました。またこの祭りは、青年団「村おこしフェスティバル」保育園「納涼祭」老人会「流しソ〜メン」をベースにし、「内外海はひとつ」を実現するものです。
盆踊りの復活や「各種ゲーム」もあります。ご家族ご近所お誘いの上、ご参加ください。詳細は、チラシ・公民館ホームページをご覧ください。

若狭の散歩道

『象が行く』 その9
象が歩いたであろう道を推理してきましたが、伝説からその存在を改めて明らかにしたいと思えます。
奈良東大寺の良弁僧正には、たくさんの伝説があります。どこの人であったかというのは別として、若狭にある伝説の意味するところがここでは重要です。
『越前若狭の伝説』杉原丈夫編に、「良弁僧正は下根来の鶴の瀬に近い白石で生まれたという。僧正の幼名はお弁とい、ある日白石明神前の田のあぜで母親がふごに入れて遊ばせていると、突然大きなわしが現れ、お弁をふごのままさらって飛び去ってしまった。狂気のようになった母親はわが子を探ねて旅に出たが、このお弁を入れたふごは奈良東大寺の大杉の上にかかり、子供の泣き声を聞いた実忠和尚がこれを育て上げたのが立身して良弁和尚となり、その母親は奈良へ来てわが子と対面したというのがその伝説である。」と書かれています。
鶴の瀬は、二月堂のお水取りとつながっています。鶴の瀬から送られた水が、二月堂の若狭井から取り上げられるというものです。

そのことも別に置いておきます。問題は、下根来という場所です。この道の往來があったからこそ、京都奈良につながる道中として下根来があると考えるのが自然です。これは、針畑峠を越える道なのです。象がこの道を通って、京の都に行つたに違いありません。

資料提供者 井上耕養庵

新任のご挨拶

7月19日より内外海公民館に公民館主事として配属された芳賀美春です。芳賀と書いて「はが」と読みます。

地域の皆様にご指導頂き、皆様の声を聞きながら、がんばっていきたく思っています。よろしくお願ひします。
芳賀 美春

「8月の休館日」

- 7日(月)
- 11日(金・山の日)
- 12日(土・臨時休館)
- 13日(日・臨時休館)
- 14日(月)
- 15日(火・夏季休館)
- 20日(日 家庭の日)
- 21日(月)
- 28日(月)

伝統芸能の祭典 in 旭座

「田鳥まつり」「西津まつり」共演

6月25日(日)オープン一周年を迎えた旭座で、小浜に数多くある伝統芸能のうち「田鳥区」「西津区」の祭りが披露されました。

出演したのは田鳥青年会と日吉青年会です。発表内容は「太鼓」「棒振り」ですが、村が守ってきた(伝承)「リズム」「強弱」「衣装」が特色になり、観客の感動と大きな拍手が鳴りやみませんでした。

観客は立見席もいっぱい満員となり、来場者から「このような企画はもっともつと是非やって欲しい」等意見が聞かれました。



区長会 AED講習会



7月5日(水)久須夜交流センターにて、若狭消防署から講師を招いて一次救命処置(心肺蘇生法とAED使用)についての実習形式の講習会が行われました。

地区内で設置数増加の傾向にあるAEDですが、一刻を争うなかで効果的な処置を行うためには、正しい処置法の知識と、救助にあたる人数なども含めた迅速な状況判断が必要となります。もしもの時に備えて、初めて講習を受ける方はもちろん、過去に講習を受けた経験のある方も、皆真剣に取り組んでいました。

第3回

二条院讃岐短歌大会

作品募集中

内外海まちづくり協議会主催第3回二条院讃岐短歌大会の募集が開始されました。早くも5名(7月20日現在)からのご応募を頂いております。改めて作品募集についてお知らせします。

一般の部
一人2首以内
題「恋」または「自由題」
※投稿料：一〇〇〇円(納付方法は定額小為替を作品に同封)

小・中・高校生の部
一人2首以内
題「自由題」
※投稿料：無料

□作品募集締切
平成30年1月31日(水) 必着

なお、詳細については「短歌大会チラシ」もしくは「内外海公民館ホームページ」を確認して下さい。皆様からの作品をお待ちしています。

市体協地区対抗バレーボール大会

6月25日(日)市民体育館において市体協主催の地区対抗バレーボール大会が開催されました。昨年まで連覇中で、さらに記録更新を狙う内外海地区でしたが、惜しくも準決勝敗退。結果は以下の通りです。

優勝：今富地区
2位：雲浜地区
3位：小浜、内外海地区

市老連 親善ソフトバレーボール大会

6月30日(金)親善ソフトバレーボール大会が開催されました。

優勝：口名田A
2位：口名田B

内外海チームは善戦及ばず全敗を喫しました。来年こそは勝つぞ！



市老連 親善公式ワナゲ大会

7月19日(木)親善ワナゲ大会が開催され、内外海地区からは団体・個人あわせて19名の方が出場しました。残念ながら入賞はできませんでした。

子ども教室事業

あつと・ザ・サイエンス

7月8日(土)久須夜交流センターにおいて、内外海子ども会育成連絡協議会が主催する子ども教室事業の、科学実験教室「あつと・ザ・サイエンス」が行われました。

科学館「あつとほうむ」から2名の講師を迎えて、自ら体験しながら科学を学ぶこの教室、今回のテーマは「光と色の不思議な世界」と「手形キーホルダーをつくらう」。



クイズ形式の電気の仕組みや、実験を交えての「光と色のイリュージョン」で三原色の不思議を学んだあとは、皆そろって透明の板に絵の具で手形？ キーホルダーにしては大きすぎない？ ここでオーブントースターで熱を加えると、かわいいキーホルダーができちゃうんですね。参加した児童たちは楽しみながら科学の面白さに触れていました。



婦人会 バランスボール教室

7月9日(日)久須夜交流センターにおいて、婦人会主催のバランスボール教室が開催されました。

バランスボールを使って簡単にできるエクササイズですが、中には結構ハードな動きもあって、指示を受けて悲鳴にも似た声が一斉に上がる一幕も。

それでも1時間の教室を終えた参加者の表情は晴れやかで、充実した時間になったようです。でも皆さん、継続が大事ですから、これからも頑張ってくださいね。

